

1 ESDユネスコ世界会議の開催地元の役割

本年11月に開催される「ESDユネスコ世界会議」の成功に向け、名古屋市や地元経済界、教育機関等で組織するESDユネスコ世界会議あいち・なごや支援実行委員会を中心に、主催者であるユネスコや日本政府と綿密な連携のもと、「会議支援」「あいち・なごやの魅力発信」「ESDの普及啓発」「ESDの取組促進」の4つの柱で、世界会議をサポートする。

2 ESDユネスコ世界会議日程(案) 会場：名古屋国際会議場

	11月10日(月)	11月11日(火)	11月12日(水)	11月13日(木)
午前	開会全体会合Ⅰ 「10年間の成果から」	全体会合Ⅱ 「万人にとってより良い未来を築くための教育の新たな方向付け」	全体会合Ⅲ 「持続可能な開発のための行動促進」	国内関係者によるフォローアップ会合
昼		ワークショップ2 「万人にとってより良い未来を築くための教育の新たな方向付け」(「初等・中等教育、高等教育、教員養成、教育の新たなビジョン」など9分科会)	ワークショップ4 「ポスト2014のためのESDアジェンダ」(「持続可能な開発目標、ローカル・イニシアティブの役割、2014年以降のモニタリング」など7分科会)	
午後	ワークショップ1 「10年間の成果から」(「ESDの概念、政策、学習アプローチ」など7分科会)	ワークショップ3 「持続的な開発のための行動促進」(「エネルギー、生物多様性、気候変動、防災」など11分科会)	閉会全体会合Ⅳ 「ポスト2014のためのESDアジェンダの策定」	
	昼食/サイドイベント ハイレベル円卓会議 閣僚級(教育大臣等)	昼食/サイドイベント	昼食/サイドイベント	

* 世界会議の期間中、会場内(イベントホール等)で加盟国や国連機関等がESDをテーマに展示を行う。

3 世界会議に向けた主な事業展開

(1) 会議支援

主催者であるユネスコや日本政府、地元関係機関などと連携・協力しながら、万全の体制で支援する。

- 安全・安心の確保(警備協力、救急対応 等)
- 円滑な会議運営(宿泊支援 等)
- 快適なサービスの提供(輸送支援、交通案内 等)

(2) あいち・なごやの魅力発信

世界会議を契機として、地域の多様な魅力を世界の人々に体感していただくとともに、国内外に向けて積極的に発信する。

- おもてなし(公式歓迎行事、歓迎装飾、ボランティア、エクスカージョン 等)
- 地元情報の提供

(3) ESDの普及啓発

ア 開催半年前イベントの実施

世界会議の開催機運の盛り上げと、ESDの普及啓発のため、誰もが楽しみながらESDを学べるイベントを県内3か所で開催

- 5月11日(日) 愛・地球博記念公園
- 5月17日(土) 穂の国とよはし 芸術劇場プラット
- 6月7日(土) オアシス21 銀河の広場
- 8日(日)



あいち・なごやESDフェスタ 2014 in名古屋

イ ESDあいち・なごや広報大使の任命[県事業]

地元人気アイドルグループSKE48のメンバー7名を広報大使に任命し、イベント、新聞、広報資材等でESDをPR



広報大使任命式

ウ 「ESD愛・地球プロジェクト」の展開[県事業]

キッズユニット「sweet magic」やPR隊「ESD LOVEARTH」を組織し、市町村長への表敬訪問や市町村イベントでのパフォーマンス等を通じてPR活動を行う「ESD愛・地球プロジェクト」を展開(5月から11月まで)



キッズユニット

エ 展示会等への出展

メッセナゴヤ、ワールド・コラボ・フェスタを始め、県内各地のイベント等に出展し、世界会議及びESDのPRを行う。



PR隊による市長への表敬訪問

オ 広報ツールによる普及啓発等

ポスター、新聞広告、ウェブサイト等各種啓発資材を活用するとともに、県内の多様な主体とも連携しながら、世界会議の開催やESDについて広く周知する。

- SKE48を起用した壁面広告の実施(5月1日から31日まで)、等身大パネルの設置(7月1日から11月13日まで)
- ポスター掲出
- 新聞広告



名古屋駅前の壁面広告



広報大使の等身大パネル

(4) ESDの取組促進

ア ESDあいち・なごやパートナーシップ事業

世界会議のPRやESDの普及促進により会議を盛り上げる事業・イベントをパートナーシップ事業として認定し、多様な主体によるESDの取組を促す。

(平成26年7月末日現在の登録件数 498件)

イ あいちESDシンポジウムの開催 [県事業]

県全体でESDの取組を促進するため、市町村と多様な主体が連携したESD関連事業の紹介と人づくりをテーマとした講演等により、持続可能な地域づくりとその担い手づくりを考えるシンポジウムを開催

(8月1日(金) ウィンクあいち)



ESD関連事業の紹介

ウ あいち・なごやのESD交流・発信の場(併催イベント)の開催

世界会議の開催に併せ、ESDに取り組む多様な主体が集い、交流し、発信するイベントを開催する。

栄地区	(久屋大通公園)	11月 8日(土)から 9日(日)まで
	(オアシス21)	11月 8日(土)から 12日(水)まで
白鳥地区	(名古屋国際会議場)	11月 10日(月)から 12日(水)まで

エ ESDあいち・なごや子ども会議の開催

世界会議の開催に併せて、県内の子供たちが中心となり、持続可能な社会づくりについて学び、話し合う子ども会議を開催する。

参加者	県内の小学5年生から中学3年生 121名
実施内容	発足式 (7月5日) エクスカーション(現地学習) (7月31日から 8月22日まで 計6日間) グループ討議 (9月7日から 10月26日まで 計4日間) 全体会議 (11月10日)



発足式



エクスカーション

オ 学校における取組

ESDの推進拠点であるユネスコスクール[※]の加盟校及び取組内容の拡充など、学校におけるESDの取組を促進する。

(平成26年7月末日現在のユネスコスクール加盟校63校、申請中84校)

※ ユネスコ憲章に示されたユネスコの理想を実現するため、平和や国際的な連携を实践する学校。2014年4月現在、世界180の国・地域の9,500校以上が加盟

4 多様な主体によるESDの取組状況

< 教育機関 >



ホタルの幼虫の放流
(一宮市立浅井北小学校)



校舎のエコな工夫と原理・魅力を伝え広める「エコガイド」の育成
(豊田市立土橋小学校)



ESD大学生リレー・シンポジウム
(愛知学長懇話会)

< N P O >



高校へのESD出前講座
(愛・知・みらいフォーラム)



きれいな海を守る心を広げるためのプログラム
(環境ボランティアサークル亀の子隊)



世界フェアトレード・デーなごや
(フェアトレードタウンなごや推進委員会)

< 経済界 >



自然ふれあい体験プログラム
(トヨタ自動車㈱)



子ども環境学習プログラム
(ユニー㈱)



環境学習ワークショップ
(㈱LIXIL)

< 行 政 >



「愛知県版地産地消」いいともあいち運動
(愛知県)



多文化共生事業(豊橋市)



海の環境学習(蒲郡市)